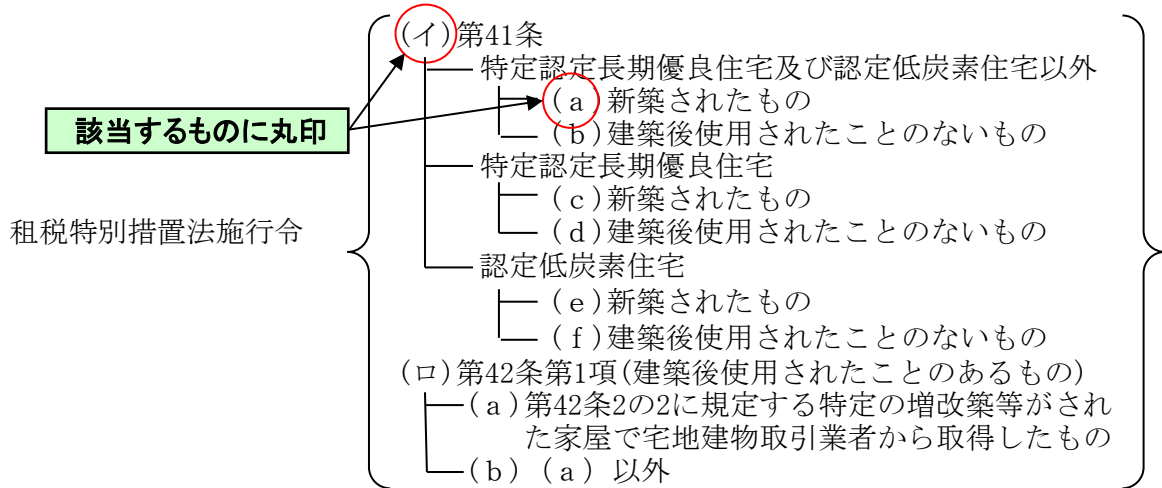


1 新築された住宅の記入方法

住宅用家屋証明申請書



の規定に基づき、下記の家屋がこの規定に該当するものである旨の証明の申請をします。

申請日を記入

令和 年 月 日

(宛先) 長野市長

申請者 住所 申請者の住所、氏名の記入
 氏名 連名の場合は持分も記入

代理人 住所 申請者から委任を受けた代理人
 氏名 の

所在地	表示登記申請書・登記完了証の「所在」を記入してください。
建築年月日	表示登記申請書の「新築日」を記入してください。
取得年月日	記入は不要です。
取得の原因 (移転登記の場合に記入)	(1) 売買 (2) 競落 記入は不要です。
申請者の居住	(1) 入居済 (2) 入居予定 申請日現在で該当するものに○をしてください。
床面積	表示登記申請書の「床面積」を記入してください。
構造	記入は不要です。
区分建物の耐火性能	(1) 耐火又は準耐火 (2) 低層集合住宅 区分建物(マンション等)の場合はどちらかに○してください。
工事費の総額 (ロ)(a)の場合記入)	記入は不要です。 円
売買価格 (ロ)(a)の場合記入)	記入は不要です。 円

※ご注意ください

申請書に誤記又は記入漏れがないかよくご確認ください。
 申請書の訂正は、申請者ご本人又は申請者の委任を受けた代理人以外できません。
 申請書及び必要書類に不備や不足がある場合、証明書の発行はできません。